

平成27年度ファミリーソーシャルワーク研修会 開催要綱

1. 趣旨

近年、児童相談所の児童虐待相談対応件数やDV相談件数の増加等が報告され、子ども・子育てをめぐる課題は複雑かつ深刻な状況であり、子どもや子育て家庭への幅広く専門的な支援が求められています。

また、政府は、「子どもの貧困対策大綱」の中で、日本の子どもの貧困率が厳しい状況にあることにふれ、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることなく、また、貧困の世代間連鎖を防ぐために環境整備等が必要であることを示しました。子どもの貧困問題は、複合する課題を的確に把握し、多面的な支援や支援機関等の連携が求められます。

このように、現在の子ども・子育て支援には、家族や里親を含めたソーシャルワークの視点が必須であり、家族支援・里親支援に関わる職員の役割はますます重要となります。

本研修会は、こうした点を踏まえ、家庭支援専門相談員や里親支援専門相談員をはじめ、児童福祉施設において家族支援に携わる職員等を対象に、近年の家族問題からみるファミリーソーシャルワークの意義と、具体的な実践について研修することを目的に開催します。

2. 主催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 共催

全国児童養護施設協議会、全国乳児福祉協議会、全国母子生活支援施設協議会

4. 後援(予定)

全国情緒障害児短期治療施設協議会、全国児童自立支援施設協議会
全国自立援助ホーム協議会、全国児童家庭支援センター協議会、全国里親会

5. 期日

平成28年2月8日(月)～9日(火)

6. 会場

TOC有明「コンベンションホール」
〒135-0063 東京都江東区有明3-5-7 TOC有明4階
TEL. 03-3494-2177

7. 参加対象

家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員、母子支援員、少年指導員、
家族(保護者)支援に携わる児童福祉施設職員、関係機関職員、里親 等

8. 参加費

11,000円

9. 定員

400名

10. 日程・プログラム

①全体日程

[2月8日(月)]

12:00～13:00	開場、受付
13:00～13:10	開会
13:10～14:40 (90分)	基調講義 「現代の家族問題と求められる家庭支援とは ～子どもの貧困問題への対応～」 同志社大学社会学部社会福祉学科 教授 埋橋 孝文 氏
14:40～14:55	休憩
14:55～17:25 (150分)	パネルディスカッション 「親子関係再構築支援の実践 ～子どもの貧困問題への対応事例からみる課題と工夫～」 (パネリスト) 〔児童養護施設〕 東京家庭学校 家庭支援専門相談員 林 知然 氏 〔乳児院〕 <調整中> 〔母子生活支援施設〕 <調整中> 〔児童家庭支援センター〕 <調整中> (コーディネーター) 同志社大学社会学部社会福祉学科 教授 埋橋 孝文 氏
17:25～18:00	名刺交換会 ※研修会場で続けて進行します。食事・飲み物はございません。 ※次頁の「③名刺交換会にむけた準備のお願い」をご確認ください。

[2月9日(火)]

09:30～12:00	【テーマ別分科会(午前)】
12:00～13:00	休憩
13:00～15:00	【テーマ別分科会(午後)】

第1分科会	「ファミリーソーシャルワークの基礎と求められる役割」 日本社会事業大学専門職大学院 准教授 宮島 清氏
第2分科会	「愛着上の課題をもつ子どもとその家庭への支援」 日本社会事業大学 教授 藤岡 孝志氏
第3分科会	「子どもを中心とした里親委託のために～里親とのパートナーシップ構築～」 特定非営利活動法人キアセット ディレクター 渡邊 守 氏
第4分科会	「家庭訪問から家族を捉えるポイントと留意点」 子どもの虹情報研修センター 研究部長 川松 亮 氏
第5分科会	「家庭支援にむけた親へのアセスメントの実践方法」 子どもの虹情報研修センター 研修部長 増沢 高 氏

※分科会の概要については次頁をご参照ください

②各分科会の講義、演習等概要(予定)

第1分科会	「ファミリーソーシャルワークの基礎と求められる役割」 <ul style="list-style-type: none">・社会的養護における家庭支援の職に着任されたばかりの方や、基礎を学びたい方を対象とした分科会です。・ファミリーソーシャルワークを行う上で必要な基礎知識と、求められる役割を学ぶことを目的に講義、グループワークを行います。
第2分科会	「愛着上の課題をもつ子どもと家庭への支援」 <ul style="list-style-type: none">・愛着上の課題をもつ子どもと、その家庭への支援において有効なアプローチを学ぶことを目的とした分科会です。・また、かかわりの難しい家庭への支援を行う職員自身（また職員同士）が、疲弊しバーンアウトすることなく専門性を高めていくための気づきや姿勢、取り組みを学びます。
第3分科会	「子どもを中心とした里親委託のために～里親とのパートナーシップ構築～」 <ul style="list-style-type: none">・里親や里親支援、連携に関わる者を対象とした分科会です。子どもを中心とした、里親制度にむけて重要となるポイントや工夫を取り上げます。・養育をつなぐ里親としての思いや視点を踏まえながら、里親制度に関わる者・機関（施設）が良好なチームワークを築くためのポイントと取り組み方法を学びます。
第4分科会	「家庭訪問から家族を捉えるポイントと留意点」 <ul style="list-style-type: none">・ファミリーソーシャルワーク実践の場面から、「家庭訪問」をテーマに取り上げる分科会です。・社会的養護施設の職員が家庭訪問をする際に、的確に家族像を捉えるためのポイントや留意点、またそれを支援に活かす工夫について学びます。
第5分科会	「家庭支援にむけた親へのアセスメントの実践方法」 <ul style="list-style-type: none">・親子関係再構築支援においては、子どもへのアセスメントのみならず、親へのアセスメントを的確に行い、それを支援に活かすことが重要です。・本分科会では、家庭支援にむけた「親へのアセスメント」の実践方法について講義、演習を行います。

③名刺交換会にむけた準備のお願い

・本プログラムに参加される皆様は、各自「名刺」を10枚以上、当日にお持ちいただきますようお願いいたします。

- ・名刺交換会は、講義・パネルディスカッションを行う会場で、続けて行います。
- ・食事、飲み物のご用意はございません。そのため、名刺交換会参加のための費用は発生いたしません。

11. 申込方法

- (1) 同封の「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、名鉄観光サービス(株)へお申込みください。参加費は後日、名鉄観光サービス(株)より、ご請求申し上げます。
- (2) ご送金いただいた参加費は、ご返金いたしかねますので、ご了承ください。
(後日、研修会資料をご送付申し上げます)

12. 申込締切

平成28年1月12日(火) ※定員に達し次第、募集を締切ります。

13. 受講証明書

本研修の全プログラムを受講した方には、研修終了時に「受講証明書」を発行いたします。

【会場のご案内】



■りんかい線「国際展示場駅」 徒歩3分

■ゆりかもめ「国際展示場正門駅」「有明駅」 徒歩4分

【参加申込み等お問合せ先】

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL.03-3595-1121 FAX.03-3595-1119〔担当：波多野、山辺〕

【研修会の運営に関するお問合せ先】

全国社会福祉協議会・児童福祉部

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL.03-3581-6503 FAX.03-3581-6509〔担当：樋川、吉田、岡田〕

～個人情報の取扱いについて～

本研修会の参加者に係る個人情報は、「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

なお、プライバシーポリシーは全社協ホームページに掲載しています。(http://www.shakyo.or.jp/kojin.html)

- (1) 本講座に係る申込受付については、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店と個人情報の適正な取扱いについて契約を交わしたうえで、同社に業務を委託します。
- (2) 「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会に係る企画、参加券等各種資料の送付、参加者名簿の作成・管理等、本研修会事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。
- (3) 当日配布資料には、参加者氏名、都道府県、施設・職名を記載した名簿を掲載させていただきます。

平成 27 年度 ファミリーソーシャルワーク研修会 参加・昼食・宿泊のご案内

期 日 平成 28 年 2 月 8 日 (月)・9 日 (火)

参加費 11,000 円 (参加者 1 名につき)

宿泊のご案内 (料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様 1 泊あたりの料金です)

宿泊施設	部屋タイプ	宿泊料金	最寄駅
東京ベイ 有明ワシントンホテル (研修会場より徒歩 5 分)	シングル (1 室 1 名利用)	13,100 円	りんかい線「国際展示場駅」より徒歩 3 分
	ツイン (1 室 2 名利用)	12,000 円	ゆりかもめ「国際展示場正門駅」より徒歩 3 分

※ お部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。満室となりました場合は他の宿泊施設にてご手配させていただきます場合がございますことを予めご了承ください。

※ ツインタイプ(1 室 2 名利用)のお申込みは、お申込みの際に同室者が決定されている場合に限りさせていただきますのでご注意ください(当方にて相部屋の組み合わせは行いません)。

昼食手配のご案内

研修 2 日目の昼食手配を承ります。ご希望の方は申込書にてお申込みください。

2 月 9 日(火) 昼食休憩時 お一人様…1,250 円(お茶付・税込)

申込・送金方法について

- ① 申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。
- ② 参加のみ申込(宿泊、意見交換会、昼食申込をされない)の場合でも、申込書の送付が必要です。
- ③ 申込締切日以降、参加券及び振込依頼書を郵送させていただきますので、到着後振込依頼書記載の口座に費用をご送金ください。

申込締切日 **平成 28 年 1 月 12 日(火)** ただし定員(400 名)に達し次第、締切となります。

申込後の変更・取消について

- ・変更・取消が発生した場合は、申込時の申込書を変更箇所がわかるように訂正のうえ、FAXにて再度名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお送りください。
- ・参加費送金後の取消および当日欠席の場合は、資料の送付をもって参加に代えさせていただきます。研修会終了後参加券を事務局にお送りください。
- ・その他の取消につきましては、取消日により下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

取消日	14-8 日前	7-2 日前	前日	当日 12:00 まで	当日 12:00 以降 および無連絡
宿 泊	20%	30%	40%	50%	100%
昼 食	無料	50%	100%		

※受付時間外の変更、取消のご連絡は、翌営業日の受付扱いとなります。ご了承ください。

申込および問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野・山辺
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階
電話:03-3595-1121 FAX:03-3595-1119
受付時間 平日 9:30-17:30 土日祝日休業

平成 27 年度 ファミリーソーシャルワーク研修会
参加・昼食・宿泊申込書 (H28.2.8-9 開催)

◎太枠内に必要事項を記入のうえ、FAXにて **1月12日(火)** までにお申込みください。

◎先着順での受付とさせていただきます。定員(400名)になり次第締切とさせていただきます。

【研修参加申込】

送信日:	月	日	新規申込	内容変更	参加取消
------	---	---	------	------	------

都道府県		施設名称 (所属先名称)	
<施設種別> 該当する番号に○印をつけてください 1.児童自立支援施設 2.児童養護施設 3.情短 4.乳児院 5.母子生活支援施設 6.自立援助ホーム 7.児家セン 8.児童相談所 9.里親 10.その他()			
研修参加者	フリガナ	勤務年数	年 月 日
	氏名	現職勤務年数	年 月 日
<研修参加者の職名> 該当する番号に○印をつけてください 1.家庭支援専門相談員 2.保育士 3.母子支援員 4.児童指導員 5.少年指導員 6.里親支援専門相談員 7.上記以外()			
施設 (所属先) 住所 参加券等の 送付先となります	郵便番号	※郵便番号は正確にご記入ください。	
	住所		
	電話	FAX	連絡担当者
テーマ別 分科会 (2日目)	※下記欄に参加希望の分科会番号(1~5)を記入してください。 第二希望までは必ずご記入ください。		
	第一希望:	第二希望:	第三希望:
備考欄			

【昼食申込】

2日目 <2/9(火)> (税込) 1,250円	申込	申込します	申込しません
--------------------------	----	-------	--------

【宿泊申込】 宿泊ホテル:東京ベイ有明ワシントンホテル(研修会場より徒歩5分)

部屋タイプ	宿泊日(泊数)	同室者氏名
シングル ・ ツイン	2月 日より(泊)	ツインタイプをお申込みの場合はご記入ください。

※申込状況により、ご希望のホテルでご案内できない場合、他の近隣ホテルをご案内することがございますことを予めご了承ください。

※ツインタイプのお申込みは、お申込時に同室者が決定されている場合に限りさせていただきます(当方にて相部屋の組み合わせはいたしません)。

【費用計算欄】 ※上記お申込み内容における費用合計額の算出をお願いします。

①参加費	②昼食代	③宿泊費	費用合計額(①~③合計)
11,000円	円	円× 泊分	円

・申込締切日以降に参加券等と振込依頼書をお送りします。到着後振込依頼書記載の口座に費用合計額をご送金ください。

・取消・変更に関しては取消日(または変更日)によっては取消料が発生します。詳細は「参加・昼食・宿泊のご案内」をご覧ください。

<申込書送付先> **FAX 03-3595-1119** 受付時間 平日 9:30~17:30 土日祝日休業

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店 電話 03-3595-1121 担当 波多野・山辺

変更・取消が生じた場合は本申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上再度ご送信ください